

# 道消協ニュース

NO.13

発行責任者

道消協会長 宮成 隆弘

編集責任者

道消協事務局次長 栗栖 大

## 第1回議長会議開催

2011年7月8日自治労会館5階大ホールに於いて、第1回議長会議が開催された。

### 1 会長挨拶



### 2 報告事項

#### (1) 議員連盟

会 長：滝口信喜氏  
副 会 長：高橋 亨氏  
事務局 長：稲村久男氏  
事務局次長：沖田清志氏  
総員 2 2 名

#### (2) 第2回自治労消防職員組織化対策会議

参加者：宮成会長、国広事務局長  
日 時：7月21日（木）13:30～17:40  
場 所：東京都 自治労会館

#### 内容

- ①消防職員の団結権回復におけた経過と今後について
- ②県本部・県消協・単協報告
- ③報告に対する質疑応答

### 3 協議事項

#### (1) 全消協役員選出について

四役：住吉光男氏（函館消協）  
幹事：近江孝之氏（小樽行研）  
女性連絡会：與佐田稚恵子氏（帯広消協）

#### (2) 緊急消防援助隊派遣にかかわる取組み

### 4 その他

#### (1) 道消協研修会について



#### (2) その他

## 民主党・道民連合消防議連と懇談

2011年7月7日札幌市に於いて民主党・道民連合消防議連と懇談した。議連からは滝口会長、高橋副会長、稲村事務局長、沖田事務局次長が出席、道本部から藤盛副委員長、伊藤組織部長、吉田オルグが出席、道消協四役および近江全消協幹事が対応した。

懇談の冒頭、議連四役からそれぞれ挨拶を頂いた。なかでも、滝口会長から道防災ヘリ隊員への家賃および駐車料の無料化を実現できたが、今後さらに道消協と連携して処遇改善を進めていきたいし、他の課題についても同様に進めていきたいとの力強い言葉があった。

現在、道消協として東日本大震災に伴う緊急消防援助隊派遣について取組みを実施している点について、議連としても総務委員会にて質問して詳細の確認をする旨の返答があった。

## 道消協研修会開催

2011年7月8日自治労会館5階大ホールに於いて、道消協研修会が開催され、47単協117名が参加した。さらに足寄町からも消防職員2名の参加があった。

### 1 開会

### 2 会長挨拶

### 3 来賓挨拶

### 4 講演

「東日本大震災における北海道DMATの活動」  
札幌医科大学医学部  
救急・集中治療医学講座  
助教 沢本 圭悟 氏



### 5 グループ討議

「災害派遣時の各消防本部等の対応状況検討（理想の派遣体制について）」



### 6 総括

### 7 閉会

## 道消協研修会グループ討議結果

緊急消防援助隊派遣時の理想の体制について  
グループ1

- メンタルヘルスの徹底
- 現場での衛生面の不備
- 他消防との連絡を密にする（チームワーク）
- 情報の共有、北海道として統一された手当・旅費等が支給できるようになればよいのではないかと。



### グループ2

- 派遣職員の時間外支給について  
現地に着くまで（移動時間）の手当の支給はなし（手当ありの消防本部あり）
- 現地での出勤手当について  
消防本部によって出勤手当の有無が違っているので統一などはできないのか
- 災害派遣の位置付け  
現時点では出張扱い。しかし、実際は出勤+出張扱いではないか
- 派遣された隊員のメンタルケアについて  
実施されていない消防本部も多い  
メンタルサポートチームの派遣などは素晴らしいと思う
- 派遣に伴う勤務体制  
勤務変更がかかることが多かった  
日勤者が隔日勤務をした



※続きは次号に掲載したい